



“ちょっと”気になる「結婚・子育て」

～ 望む人が一歩を踏み出せる T O K Y O ～

第3回ワーキンググループ 活動レポート

2025年8月1日（対面・オンライン開催）

第3回ワーキンググループ 活動レポート

開催日時	2025年8月1日（金） 19：30～21：30
議 題	第1部：テーマセッション ①「出会い／結婚」編に関するデザインや台本等について検討 ②「妊娠／出産／子育て」編・「子育て」編の企画構成案について議論 第2部：広告配信について 関心を持って内容を見続けてもらえる広告動画のあり方について アイデア出し
参加人数	9名（うちオンライン参加2名）

タイトルロゴのデザインについて

複数のデザイン案を見てもらいながら、6本動画を通して掲出する共通ロゴについて話し合いました

ロゴデザインを選定するにあたって

- ・インタビュー時右下に入れた時に見やすく、**わかりやすいもの**
 - ・小さくまとまり分かりやすく画面上で場所をとらないもの
 - ・色や大きさを変えれば**汎用性が高いもの**
 - ・メインはインタビューされる人なので、**デザインは主張が強くなさすぎない方が良い**
 - ・背景に潰れず**見やすいもの**
 - ・本プロジェクトのテーマと親和性があるもの
- ➡その後、アンケート投票を行い、選定の参考としました



決定したロゴ

「出会い／結婚」編の街頭インタビューについて

街頭インタビュー構成内容について、検討しました

項目案 結婚したいと思いますか？

- ・結婚したい人が多いようだが、**結婚したくない人も一定数いるためその声も紹介すべき**

項目案 パートナーとはどこで出会いましたか？

- ・SNS、マッチングアプリ、学校関連、職場（バイト先）などが、若者の間で出会いの場として一般的になってきていることを伝える

項目案 マッチングアプリを利用したことはありますか？（うまく活用できていますか？）

- ・職場では思っている以上に使っている。社会人は特に利用していると思う
- ・マッチングアプリの紹介は、アプリを使ったことはないけれど興味がある人や、怖くて使う勇気が出ない人の参考になるのでは



「出産・子育て」編の街頭インタビューのQ&A案について

■動画内に構成予定の街頭インタビューのシーンでどんな質問と回答にすべきか検討しました

- ・妊娠・出産・育児未経験者に、「妊娠・出産・子育てについてどう思うか」を、率直に聞いてはどうか
- ・「結婚したら子供は欲しいですか」という質問を聞きたい。結婚はするけど、理由があって子供は持たないという人もいる中、昔に比べて結婚と育児がつながっていない気がする。色々な考えが聞けると思う
- ・「パートナーと結婚したいと思ったことがあるか」、「なぜそう思ったのか」といった過去の出会いや結婚願望に関する質問から妊娠・出産・子育てへの話に広げることができる
- ・出産・育児経験のある女性に対して、「男性側にサポートしてほしいこと」、「どうサポートしてくれたらうれしいか」を、また男性に対しては、「何をどうサポートしてあげたか」を聞きたい
- ・「育児中の自分時間やリフレッシュ方法」に関心があるので聞いてみたい
- ・出産・育児未経験の若者に対しては、「いつか子供が欲しいと思っているか」、「その理由」を単刀直入に聞くのがよいと思った。また、同じく若者に対して、「妊娠・出産・子育ての楽しそうな点」、「大変そうな点」を聞きたい
- ・未経験の若者に対して、「経験した人に聞きたい気になるポイント」を聞くと、体験レポート編の座談会にも生かせると思った



「出産/子育て」編で紹介する東京都の取組について

■動画に取り上げるべき東京都の子育て支援策について話しました

- ・ 乳児を一人で育てられるかの不安は大きい。「ベビーシッター利用支援事業」や「とうきょうママパパ応援事業」、「家事育児サポート」等、他の人と関わり合いながら子育てできることを積極的に紹介するのが良い
- ・ 「とうきょうママパパ応援事業」は情報量が多く、資料を読むだけでは内容が理解しにくそう
子供の成長段階に沿って切れ目のない支援が行われることを効果的に伝える工夫が必要では
- ・ 「妊娠体験」は、結婚前や結婚してすぐの方など、子育てや出産をまだ具体的に考えていない層に
- ・ 体験・レポートしてもらうことで、リアルな様子が伝わり易い
- ・ 統計データを活用しながら高齢出産や若年層、不妊治療への支援制度などを紹介する
- ・ 支援制度の紹介は、体験型より金銭的支援（助成金・補助）を具体的に示す方が効果的だと思う
- ・ 子育ての悩みをチャットで相談できる「ギュッとチャット」が良い。精神的なサポートは非常に重要



「子育て」編の企画構成案「どんな内容を、どう伝えるか？」

■自分が視聴者だったら何が知りたいですか、という視点から動画の内容を考えました

- ・ 幼児期だけでなく、子供が成長する各段階（小学生～大学生）の親の経験を聞きたい
「子育てで1番大変だったこと」「大変な時をどのように乗り越えたか」「思春期・反抗期の話」など
- ・ 乳幼児～小学生の時期の子育てと仕事の両立について、子供とかかわる時間の確保や仕事の工夫などを、動画で伝える
- ・ 子育てをしながら働く人の一日の生活に密着した動画が見たい。仕事をこなしながら合間に育児もしている生活を知ることによって理解を深め、視聴者は前向きに考えられる。色々なパターンを知りたい
- ・ 子育ての長期的な計画を立て実現するための準備（教育・金銭面など）について率直に聞きたい
- ・ 東京都の支援制度がいろいろあるので、どの制度をどの年代の時に使うべきか知りたい
- ・ （フィールドワーク・保育園視察に参加して）自分が通っていた頃の保育園とは様変わり。保育だけでなく教育も大事にしており、共働き家庭に対応した柔軟なサービスなどを広く伝えたい
- ・ 親子で活動しているインフルエンサー等に、親と子それぞれの話を聞いてみることは視聴者の興味を引くだろう



どのような動画広告なら見たいと思いますか？また見ない広告の特徴は？

◎見たいと思う動画広告◎

- メッセージが絞りこまれ、シンプル、余白の使い方が上手
- 穏やかで落ち着いた雰囲気、自然な感じ
- 時間をかけて作っている感じがする
- ストーリー性がある
- 先の読めない展開、あえて意味不明な内容
- プロっぽい仕上がり、おしゃれ
- 知っている出演者・ミュージシャンや好きな音が使われている
- 曲のパロディなどのユーモアがある
- 流行を取り入れ、インパクトのあるキャッチコピー
- 人の温かみを感じられる

×見たくないと思う動画広告×

- ごちゃごちゃし、情報過多である
- デザインが悪く、色彩が派手すぎる
- イラストや画像だけで文字がない
- 音がうるさく大きい、または、無音のもの
- 機械音声はいかにもAIで作った印象
- 素人が作ったような動画
- 予算がかかっていなさそう
- 詐欺っぽい、怪しい事業者からの広告
- 売り込み感、見せようという圧が強すぎる
- 何度も流れてくる
- 自分と関係なさそう
- ストーリー性がない

ワーキンググループメンバーの「こんな動画広告なら見る」！

- **最初に刺激**があって**都の施策に誘導**していく動画
- 対象を明確にした**ストーリー性**のある動画
- **一生懸命さ**が伝わって、人間味の溢れる動画
- **落ち着いた印象**で、余韻を持たせた動画
- 情報量を抑え、**伝えたいメッセージの核**を表現した
- **おしゃれさ**などを取り入れた動画
- **エンターテインメント性**のある動画

